



学校だより

ゆずりは



千葉市立こてはし台中学校

千葉市花見川区こてはし台5-15-1

電話 043 (259) 1336

令和5年度 第5号

令和5年 10月27日発

## 後期始業式

校長 伊藤 愛

秋休みの間に、後期の生活の中で「これだけはがんばりたい!」という気持ちを固めてきましたか。

学校全体でみると、3年生は、なんとといっても進路の実現です。学年の先生からも話があったかと思いますが、受験は団体戦です。この後、苦しいことや大変なことがあるかもしれませんが、皆さんで一致団結して、乗り切っていきましょう。団体戦で勝ち切るためには、学習環境づくりが重要です。

2年生は、生徒会役員選挙や専門委員長選挙を終えて、これからは、学校の中心として活躍します。本当の意味で、学校の主役となるためには、この後期に一人一人が力を蓄え、リーダーを中心に学年の集団力をより高めることです。1月の自然教室も大きな成長のチャンスとなるでしょう。

1年生は、半年後には先輩と呼ばれます。これまでも勉強や行事、部活動などに精一杯取り組んできました。この節目に前期を振り返ったと思いますが、自分が感じた課題や改善点を一つ一つ克服して、自信をつけていきましょう。そしてお互いの良さを認め合い学年の結束力を強めていきましょう。

それでは、後期の学校生活が皆さんにとって充実した日々になることを期待しています。

## 前期終業式 生徒代表の言葉

1年

皆さん、前期の学校生活はどうでしたか。限られた時間を有意義に過ごすことはできましたか。今年も終わりまで100日を切っています。そのため、悔いなく今年をしめくくれるように改めて目標を掲げ、その目標を達成できるよう日頃の生活態度や学習する姿勢を客観的に見直してみてください。きっと、そのような日々の自分の姿が明日へ、またそれが積み重なって将来に繋がると思います。そのため、1学年の後期の目標は、長期の休みを隔てても学校生活の生活リズムを崩さないことです。その理由は、生活リズムを崩すことで事故や問題に発展して、相手や自分が不快な気持ちになってしまうからです。前期の1学年の良かったところは、相手から注意や指摘されたことはすぐに直すという素直なところや自分たちで掲げた目標を達成しようと各々が努力を怠らないことです。しかし、夏休み前に習慣になっていた2分前着席や相手の話をよく聞いて行動に移すことが、夏休み明けの学校生活では意識できなくなってしまいました。そのため、後期の1学年の目標として秋休みや冬休みなどの休みを隔てても、今までの生活リズムを崩さず、これまでできていたことを取り戻そうと各々が努力をしていきたいです。皆さんも後期に向けて、前期の反省を生かせるような目標を掲げてみてください。

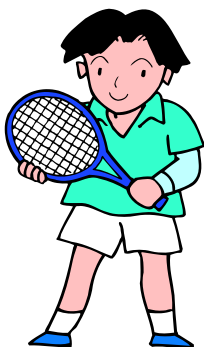
## 2年

いよいよ秋も深まって参りました。僕たちが2年生になって早くも半年が経ちました。皆さんは充実した学校生活を送ることができましたか。

2学年全体では、みんな明るく元気で日頃楽しそうに生活をしている様子が見られました。しかし、その裏には良い面があれば反省する面もありました。まず1つ目の良い面としては、学級委員以外の人たちが自分から積極的に2分前着席の呼びかけをしてくれたことです。学級委員以外の人たちが2分前着席の呼びかけをしてくれたことにより、立っている人の人数が減り、より早くみんなが座っている状態になりました。2つ目は学年行事などに力を入れていたことです。一人一人がみんなと協力しようという思いを持ち、一致団結して取り組む姿が見られました。これらの2つの点が2学年全体の良い面です。また、反省しなければいけない面の1つは、メリハリがないところです。昼休みや10分休憩の気分が抜けずに授業が始まってしまい、授業中の私語が多くなってしまうことがあります。2つ目は、廊下での過ごし方が悪いことです。休み時間になるとすぐに廊下に出て、廊下に溜まって話をしている人や廊下で走り回っている人たちの姿がよく見られます。廊下にいることによって、次の授業準備が遅れてしまうという様子もありました。この2点を改善するためには、注意をする声掛けと一人一人の意識向上が大切なので、これからの生活で心掛けていきたいことです。当たり前のことが当たり前でできる集団を目指して、改善していきたいと思います。また来年には、受験を控えています。早く反省しなければならぬ面を改善して、2学年の目標である「周りから応援される人間になろう」という目標が達成できるよう、残りの半年で頑張っていきましょう。

## 3年

今日で前期が終わり、3年生はいよいよ受験に正面から向き合うこととなりました。3年生として、夏休みが終わってからたくさん勉強し、学校説明会や文化祭に行った人が多いと思います。そこで、改めて、受験が現実味を帯び、勉強に焦りも生まれてきているかもしれません。もしストレスが溜まり、勉強に集中できないときは、好きな音楽を聴いたり、少しの間ゲームをしたりしてストレスを上手にコントロールしましょう。適度な息抜きも大事です。また、受験勉強を進めると同時に志望校を絞っていかねばならない時期になり、困ったり迷ったりしている人もいます。志望校を決めるのは大変かもしれませんが、どこの高校に行きたいという具体的な目標を持つことで自然に学習意欲も高まると思います。そのためにも情報入手が大事です。適切な情報入手は合格への第一歩です。受験をうまく乗り切るためには、いかに有益な情報をキャッチできるかも重要な要素となってきます。例えば、志望校の学校内容を把握したら、次に昨年度の受験状況を調べておくことなどです。この情報収集を親に任せてしまうと、後でこれも分からない、あれも分からないと苦労してしまいます。ですから、しっかりと自分で調べましょう。3年生はこれから模擬テストなど、たくさんテストを受けると思います。判定も大事ですが、これに縛られすぎないように気を付けましょう。テストの結果だけを見て、合格の可能性で一喜一憂するだけでは仕方ありません。どうすればA判定になるのかなどを考えるのが重要です。3年生は勉強でつらいと思いますが、今頑張れば受験当日に自信となります。体調面に気を配りながら頑張りましょう。



## 後期始業式 生徒代表の言葉

### 1年

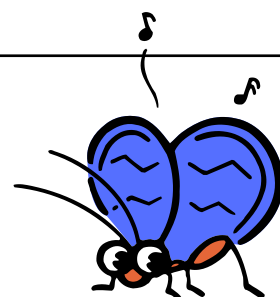
中学校生活にも慣れ、本日から後期が始まります。私は、後期学年協議員に立候補しました。その理由は、ある日友人が「感覚は、経験から来ている。経験しなければ、感覚は生まれない。」と言っていたからです。した。その言葉にとても共感し、私は様々な経験を積み、自分を成長させたいと考えました。皆さんは後期から新しい目標を立てたり、何か新たに始めようとしていたりすることはありますか。自分で限界を決めつけるのではなく、失敗を恐れずに色々な経験をする中で多くのことを学び、自分を成長させたいと思います。私は中学校に入学して初めて学年の中心として取り組みます。その活動の中で私は『支える副代表』になりたいです。私たちは、普段から人に支えられて生きています。私も周りの人に支えられる頻度が多く、人に頼りすぎている面があります。だから、私はこれから自分の周りの人を支えられる、頼られる人間になっていきたいです。そして、学年協議員のメンバーと連携を高め、学年全体が良い学校生活を送ることができるようにしていきたいです。

### 2年

私には後期に頑張りたいことがいくつかあります。まず学習面では、前回のテストで順位が下がってしまい、点数も上がった教科と下がった教科の差がすごかったので、次のテストからは順位を落とさない、または上げるということを目指して、空いている時間や塾の自習室などを活用して、得意な教科はもちろん、苦手な教科も均等に勉強していけるようにしていきたいです。生活面では、1つは規則正しい生活をする事です。なぜなら、休みの日は朝起きる時間が遅く、朝ご飯と昼ご飯を一緒にしてしまうことがあるからです。そこで、朝は最低でも8時には起きるようにして、朝ご飯もちゃんと食べるようにすることを習慣にしていきたいです。2つ目は部活動です。これからは、部活動や委員会活動などで2年生が中心となって活動する場面が増えてくると思います。そんな時に、3年生がやっていたことを2年生がやったり、1年生が困っていた時に助けてあげたりすることが2年生の役割になります。私は今年、部長という大きな役目を任せてもらいました。最初はもちろん不安だったし、うまくできないことやわからないことだらけでしたが、先輩や部員のみんなが助けてくれて、最初はできなくても、次にできれば良いのだということを知りました。私はこれから周りをよく見て、苦しい時こそ声をかけたり、部員をひっぱったりしていけるような部長になりたいです。

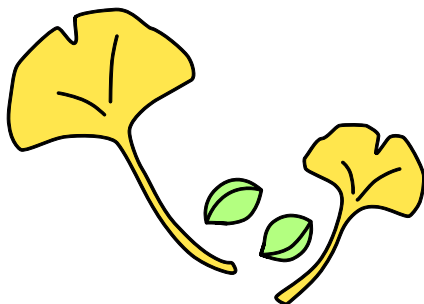
### 3年

皆さん、秋休みをどのように過ごしましたか。大半の人が、勉強や旅行、映画を見るなど色々な事に時間を使えたと思います。そこで僕から2つ確認したいことがあります。1つ目は、その時間が有意義な時間として過ごせたかどうかです。秋休みは5日間あり、何をやるにしても十分な時間がありました。でも、その時間をただ、ぼーっと過ごしているだけでは何の意味もないと思いませんか。勉強をするにも遊びに行くにも、何かを学び自分の糧にしなければいけないと思います。その点では、僕は割と良い秋休みの使い方ができたと思います。3年生は受験を控えて、どうしても勉強に時間が多くなったことでしょうか。そこで、リフレッシュとして友だちとご飯を食べに行くなど、自分のペースで過ごせたのではないのでしょうか。そして、2つ目は秋休みを通して何を学んだかです。先程もお話ししたように、何かを学ばなければ人生の意味がありません。例えば、数学で様々な公式を覚えた。テニスでサーブを打てるようになったなど、何でも良いので自分の力にしないといけないと思います。しかし、もう秋休みは終わってしまいました。そこで気持ちを切り替えて、これから先の日々を日進月歩することが大切です。半年後には1年生や2年生は進級して、3年生は高校生になります。その時に今より少し成長した姿を見せられるように頑張っていきましょう。



## 11月主な予定

- 1日 (水) 3年定期テスト  
最終下校時刻
- 2日 (木) 校内授業研究 (1B)
- 6日 (月) 専門委員会
- 9日 (木) 職員会議  
育成委員会理事会  
完全下校 (NO自転車デー)
- 10日 (金) 合同委員会
- 12日 (土) 地域防災訓練
- 14日 (火) 市教研  
完全下校 (NO自転車デー)
- 15日 (水) 3年進路面談 (給食後下校)  
テスト前部活動停止  
(NO自転車デー)
- 16日 (木) 3年進路面談 (給食後下校)  
テスト前部活動停止  
(NO自転車デー)
- 17日 (金) 3年進路面談 (給食後下校)  
テスト前部活動停止  
(NO自転車デー)
- 18日 (土) テスト前部活動停止
- 19日 (日) テスト前部活動停止
- 20日 (月) 3年進路面談 (給食後下校)  
テスト前部活動停止  
(NO自転車デー)
- 21日 (火) テスト前部活動停止  
(NO自転車デー)
- 22日 (水) 1・2年定期テスト
- 23日 (木) 勤労感謝の日
- 24日 (金) 2年特別支援学校交流会
- 29日 (水) 1年出前授業
- 30日 (木) 学年会 (NO自転車デー)



## 9月27日(水) 2年いのちを守る教育

2年生を対象にいのちを守る教育(救命講習)を行いました。赤石脳神経外科の赤石先生をはじめ、花見川消防署や病院のスタッフの方など、現在も命と向き合っている専門家の指導を直接受ける機会となりました。

緊急時に適切な行動をとることや、医療や命を救う職業に興味関心をもち自分の将来を考えることなど、多くのことを学びました。

### 【倒れている人がいたら】

- 1 声をかける
- 2 助けを呼ぶ
- 3 心肺蘇生法(胸骨圧迫)をする
- 4 AEDを使用する



### 日没時間が早まります

### 子供たちの見守りをお願いします

日頃より子供たちの見守りにご協力いただきありがとうございます。交通安全に限らず、暗い夜道や人通りの少ない場所での防犯についても保護者の皆様や地域の皆様に見守りや声かけにご協力をいただくと助かります。買い物帰りや犬の散歩等、何かのついでやながら見守りで構いません。よろしく願いいたします。

### 【完全下校時刻】

~10/31	
11/1~冬休み	
冬休み	
冬休み明け~1/31	